

平成 28 年度 和歌山県後期高齢者医療広域連合の財務書類概要

○貸借対照表

和歌山県後期高齢者医療広域連合の資産は 55 億 6,384 万 1,183 円 (全体)、55 億 6,494 万 5,748 円 (連結) で、負債は 23 億 7,666 万 1,973 円 (全体)、23 億 7,666 万 2,864 円 (連結)、純資産は 31 億 8,717 万 9,210 円 (全体)、31 億 8,828 万 2,884 円 (連結) となっています。

資産について、大きな割合を占めているのは、現金預金と基金 (固定資産、流動資産) です。

負債について、そのほとんどを占めているのは未払金です。この未払金は、翌年度において国、県、市町村、社会保険診療報酬支払基金への精算による返還金として支出する予定のものです。

純資産については、純資産変動計算書のとおりです。

○行政コスト計算書

経常費用は 1,356 億 787 万 3,503 円 (全体)、1,356 億 787 万 3,256 円 (連結) で、経常収益は総額 2 億 6,514 万 3,762 円 (全体)、2 億 6,514 万 5,192 円 (連結) となっています。この差引による純経常行政コストは△1,353 億 4,272 万 9,741 円 (全体)、△1,353 億 4,272 万 8,064 円 (連結) となっています。また、純行政コストは、資産除売却損 1 円の差引により△1,353 億 4,272 万 9,742 円 (全体)、△1,353 億 4,272 万 8,065 円 (連結) となっています。

経常費用について性質別に見ていくと、業務費用は 10 億 1,008 万 9,057 円 (全体)、10 億 1,014 万 3,745 円 (連結) で、その中には人件費 2,198 万 9,811 円 (全体)、2,204 万 4,356 円 (連結)、物件費等 9 億 7,887 万 1,388 円 (全体)、9 億 7,887 万 1,531 円 (連結) が含まれており、移転費用は 1,345 億 9,778 万 4,446 円 (全体)、1,345 億 9,772 万 9,511 円 (連結) で、その中には、和歌山県国民健康保険団体連合会を通じて支払った療養の給付に要した費用が含まれています。

○純資産変動計算書

平成 28 年度内における純資産の変動は、△4,843 万 2,314 円 (全体)、△4,843 万 1,091 円 (連結) となっています。

その内訳は、純行政コストの変動が△1,353 億 4,272 万 9,742 円 (全体)、△1,353 億 4,272 万 8,065 円 (連結)、財源の変動が 1,352 億 9,429 万 7,428 円 (全体)、1,352 億 9,429 万 6,974 円 (連結) となっています。うち財源には、税金等として市町村からの分賦金及び負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等の増 766 億 9,656 万 5,822 円 (全体)、766 億 9,656 万 5,368 円 (連結)、国県の補助金受入による増 585 億 9,773 万 1,606 円 (全体、連結) が含まれています。

○資金収支計算書

平成 28 年度の本年度末資金残高は 33 億 2,089 万 3,854 円 (全体)、33 億 2,093 万 419 円 (連結)、本年度末歳計外現金残高は 1,080 円 (全体、連結) で、合計として本年度末現金預金残高は 33 億 2,089 万 4,934 円 (全体)、33 億 2,093 万 1,499 円 (連結) となっています。

歳計現金収支の内訳として、業務活動収支は△2,218 万 976 円 (全体)、△2,217 万 9,852 円 (連結)、投資活動収支は 11 億 6,829 万 8,146 円 (全体、連結)、財務活動収支無しとなっています。